

## 日展入選作品を寄贈

北今ヶ淵の白木加菜子さんが、第43回日展第一科日本画において入選されました。作品は、「凌霄の花」と題された、縦横百九十四センチにおよぶ大作で、キャンバスいっぱいには町内に咲く凌霄花が描かれています。この作品を町に寄贈していただきました。ハートピア安八一階ロビーに常設展示させていただきます。ごなかでも見る事が出来ます。また、ポニーをモチーフにした「寄り添つ」と題された作品を出身校である登龍中学校に寄贈されました。



## 親の目線から子どものために

牧小学校「おやじの会」

3月3日(土) 牧小学校で同校の保護者有志からなる通称「おやじの会」の皆さんが奉仕作業を行いました。この「おやじの会」は、人まかせにせず、親の目線から自分たちの子どもが通う学校の生活環境を見直していこうという趣旨のもと結成されました。当日は、グラウンドの側溝清掃や遊具の点検など子どもたちのために汗を流しました。



## 地震の怖さを体験

結小学校

3月5日(月) 結小学校グラウンドで地震体験車にて地震体験をしました。当日は、東分署の方から注意事項の説明を受けた後に、地震体験車に4名ずつ乗車して震度6強の揺れを体験しました。大きな揺れになると手すりや机に必死につかまっています。体験終了後体育館で、少年消防クラブの入退団式が行われました。6年生から、4、5年生に団旗などの引き継ぎが行われました。



## 煙の怖さを学ぶ

名森小学校

3月6日(火) 名森小学校で地震を想定した避難訓練が行われました。当日は、地震発生の放送を合図に自分の机の下に隠れた後に体育館に集合しました。訓練終了後には、擬似用の煙を充満させたテントを使って、5、6年生が煙体験をしました。口と鼻をハンカチで押え体制を低くして順番にテントを通過しました。体験をした児童は、「すごい煙だった」「低い姿勢で歩くのが大変だった」などと話していました。

